



医療法人錦秀会

阪和記念病院の患者様及びご家族様へ

診療情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

当院では、あなたの診療情報から得られた研究データを用いる、以下の疫学研究を実施しております。

この研究は、医療法人錦秀会の研究倫理審査委員会にて、研究内容が倫理的・科学的観点から問題ないかどうかについて十分な審査が行われた結果、承認を受け、理事長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行われますので、ご協力をお願い申し上げます。

ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合やこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による診療への不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を完全に削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【研究課題名】

運動量増加機器（上肢用ロボット型運動訓練装置 ReoGo®-J）の導入前後における上肢機能および ADL の比較検討

※ ADL（日常生活活動）

【対象となる方】

2018年4月1日～2022年3月31日の間に、医療法人錦秀会 阪和記念病院にて脳梗塞、脳出血と診断され、重度から中等度の上肢麻痺が生じリハビリテーションを実施していた患者さま

【研究責任者】

医療法人錦秀会 阪和記念病院 リハビリテーション部 課長 徳田 和宏

【研究の目的】

運動量増加機器加算の新設前後において、重度から中等度上肢麻痺を生じた症例をカルテから抽出し、上肢機能や ADL（日常生活活動）の回復度について比較し明らかにすることを目的とし、検討いたします。

【利用する診療情報】

- 身体項目
生年月日、年齢、性別、身長、体重、利き手
入院前 mRS（脳卒中後の生活自立度尺度）
- 上肢機能評価
FMA（脳卒中後の運動機能総合評価）＜上肢項目 66 点満点＞
- ADL（日常生活活動）評価
FIM（機能的自立度評価法）＜運動 91 点/認知 35 点 合計 126 点満点＞
- その他
入院時 NIHSS（脳卒中の神経学的重症度評価スケール）
リハビリテーション開始までの日数、運動量増加機器開始までの日数
在院日数、介入期間、転帰先

【利用する者の範囲】

研究責任者及び個人情報管理者のもと、研究情報は本研究の特定関係者のみで利用します。

【研究期間】

研究実施許可日より 2024 年 3 月 31 日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【個人情報管理責任者】

医療法人錦秀会 理事長 藪本 武志

【お問合せ先】

医療法人錦秀会 阪和記念病院 リハビリテーション部 課長 徳田 和宏
電話番号: 06-6696-5591

医療法人錦秀会 医学研究開発部 臨床研究支援事務局 井原 智美
電話番号: 06-6696-3150

※ ご連絡の際には、診察券番号とご氏名、ご連絡先番号をお知らせください。